

名寄市の水道事業について

名寄市の水道事業は、生活環境の向上、水利用形態の多様化と郊外地区の区域拡張による水需要量増加、及び合併における風連地区については地下水に水源を依存していることから、将来にわたり安定した供給に向けて、今後サンルダムに水源を確保することとしています。

名寄市の水道は、漏水率を将来10%に削減することと合わせて、サンルダムに水道用水を確保することとしています。

名寄市の場合、平成17年の水道事業に係る総費用（実績）は約5億2千万円です。サンルダムを水源として水道用水を確保するために必要となる費用は、ダム使用権の減価償却費と原水費をあわせて約1千万円程度と推測され、これは水道事業に係る総費用（実績）の約2%にすぎません。

名寄市全図

